

# 2024 年度 事業方針



一般財団法人

**産業保健振興財団**

# 2024 年度 事業方針

## 1. 理念

医の心を持って社会貢献。

常に人の役に立つ、私たちができる事を考え行動する。

仕事を楽しみと思え、仲間が成長しあえる職場環境を作る。

## 2. 経営指標

お客様が安心して選び続ける事業

- ・ 健診を受けるお客様のプライバシーを尊重し、お客様に関する記録、診療内容および個人情報等、職務上の守秘義務を遵守します。
- ・ お客様の立場に立って接するとともに、検査内容やその他必要事項について十分説明し信頼を得るように務めます。
- ・ 地域の皆様に信頼され、親しまれる機関を目指します。
- ・ 常に学習に励み、知識と技術の向上に努めます。

職員一同が誇りと高い意識を持って行動する。

笑顔で明るく親切に、失敗を恐れず挑戦する姿勢を続ける。

そして、私たちに関わる全ての人が笑顔になるよう、明るい未来を創る。

働きやすく、やりがいのある職場づくり。

社会的課題である健康寿命の延伸や健康経営に真摯に取り組み、社会の一員として貢献できるよう邁進していく。

### 3. 重点事項

- 営業力の強化

職員の健康支援事業に関する知識を強化。

他社サービスを分析し業種別の営業工作の推進・提案をする。

具体的な案件だけに注目する場合、案件ごとに関係を構築することとなります。もちろん取引を重ねるたびに信頼が高まり関係性も深まることとなりますが、大切にするお客様との関係性はより長期的な視点に立ったものでなければなりません。

お客様の事業課題を取り上げるため、長期的な提案が求められます。例えば健康診断の導入であっても、お客様に合わせた特殊健診やインフルエンザ接種のオプション検査の提案を行うことにより、結果的に長期的な関係構築につながっていきます。

- 効率的な健診体制の整備・健診の質の向上

質の高い健診を提供するため、健診従事者に対する研修等に引き続き取り組み、

加えて、サービス業であるという自覚を醸成し接遇面での質の向上にも取り組む。

健康保険組合との直接契約の推進や、本部・支部と連携した効率的な渉外活動を行う。

本年度より健診業務に携わるスタッフがリアルタイムで健診受付人数・個人の健診項目が確認できるよう共有システムを活用し、受診漏れ等のヒヤリハット0を目指して参ります。

また、人件費や減価償却費の増加が懸念されるため、引き続きオプション検査の充実など既存事業所における健診内容の充実を図る。

- 人材の確保

医師、看護師をはじめとした有資格者や営業・管理部門においても優秀な人材の確保に努める。

特に医師の招聘については経営に直接影響を及ぼすことから、引き続き積極的に取り組む。看護師については、常に優秀な人材を求め、安定した人材確保を目指す。

## 4. 基盤づくり

### ● 人材育成

同じ様な日々を過ごさず一日一日を大切にし、研修・セミナーへの参加。

キャリアアップ支援の導入

毎日成長できるように努力し社会貢献する。

意欲・能力・人柄・健康・実績を評価できる人事指標の活用。

### ● 従業員の健康宣言

従業員一人一人が心身ともに健康であること、また生き活きと働ける活気ある職場づくりが不可欠であると考え、組織全体で従業員の健康維持・増進と活気ある職場づくりに取り組んでまいります。

- ・従業員の運動による健康増進を支援します。
- ・従業員の食生活改善を支援します。
- ・活気ある職場づくりに取り組みます。

### ● 財務管理とリスク管理

経営活動に必要な資金を確保し、効率的かつ有効的に運用する。財務管理には、収支や資金繰りの把握や予測、無駄やムダの削減を把握。また、経営環境の変化や不測の事態に備えるため、リスク管理の徹底。リスク管理には、リスクの特定や評価、対策や回避策の立案など。

収支や資金繰りを把握し、無理やムダのない資金運用を考えることです。また、新たな人材の投入や事業拡大に必要な投資や資金調達の方法も検討すること。